



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月11日

上場取引所 名

上場会社名 太陽化学株式会社
 コード番号 2902 URL <http://www.taiyokagaku.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務担当兼企業統括部長
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月12日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 山崎 長宏
 (氏名) 増川 尚利
 配当支払開始予定日

TEL 059-340-0802
 平成25年12月10日

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	18,072	6.6	1,148	△7.5	1,289	9.1	822	15.4
25年3月期第2四半期	16,957	△0.7	1,241	△0.8	1,181	△5.5	712	△2.8

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 1,082百万円 (53.5%) 25年3月期第2四半期 705百万円 (△10.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	42.00	—
25年3月期第2四半期	36.33	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	37,966	30,653	78.8
25年3月期	37,462	29,993	78.4

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 29,936百万円 25年3月期 29,371百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	8.00	—	23.00	31.00
26年3月期	—	8.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	36,300	6.1	2,300	1.0	2,400	△12.6	1,500	△23.6	76.61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

詳細は、添付資料P3「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期2Q	23,513,701 株	25年3月期	23,513,701 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

26年3月期2Q	3,935,256 株	25年3月期	3,935,191 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期2Q	19,578,492 株	25年3月期2Q	19,617,192 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新政権発足後の金融緩和策や緊急経済対策等の景気刺激策により、円高は正や株価上昇が進み、一部で景気回復の兆しが見られますものの、実態経済への影響は限定的なものにとどまっており、景気の先行きは依然として不透明な状況で推移いたしました。

当事業の主要分野であります食品業界におきましては、円安による原材料価格の高騰、エネルギーコストの上昇が続いている中、消費者の低価格志向、節約志向など依然として厳しい経営環境となっております。

このような環境の中で当社グループ（当社、連結子会社及び持分法適用会社）は、引き続き対処すべき課題として

- ①市場変化への対応
- ②販売の強化（グローバル化）
- ③品質管理体制の維持・強化
- ④環境への取り組み
- ⑤人材育成
- ⑥業務改善による全体最適化

を掲げ、企業価値の向上に取り組んでおります。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、180億72百万円（前年同四半期比6.6%増）となりました。営業利益は、原材料価格の高騰等により11億48百万円（前年同四半期比7.5%減）となりました。経常利益は、為替相場の変動による為替差益の計上により12億89百万円（前年同四半期比9.1%増）、四半期純利益は、8億22百万円（前年同四半期比15.4%増）となりました。

当第2四半期連結累計期間におけるセグメントの状況は次のとおりであります。

■ニュートリション事業

医療、健康食品及び飲料業界等にカテキン（緑茶抽出物）、テアニン（機能性アミノ酸）、水溶性食物繊維等の機能性食品素材、ミネラル製剤、ビタミン製剤等を製造、販売しております。

水溶性食物繊維は、欧米市場の医療用途が伸張いたしました。

カテキン（緑茶抽出物）は、国内ではサプリメント用途が引き続き好調に推移し、米国市場では飲料、サプリメント用途が大幅に伸張いたしました。

ミネラル製剤は、ほぼ前年並みに推移いたしました。

ビタミン製剤は、美容飲料、健康飲料用途が伸張いたしました。

テアニン（機能性アミノ酸）は、やや低調に推移いたしました。

この結果、売上高は、32億25百万円（前年同四半期比23.0%増）、営業利益は、3億88百万円（前年同四半期比35.9%増）となりました。

■インターフェイスソリューション事業

乳製品、飲料、菓子、パン、加工油脂等の業界及び、化粧品・トイレタリー業界等に、乳化剤、乳化安定剤、乳化製剤、乳化食品、安定剤等の食品素材、品質改良剤を製造、販売しております。

乳化剤は、化粧品・トイレタリー用途、一般食品用乳化剤、飲料用の乳化安定剤、乳化・可溶化製剤が伸張いたしました。工業用途向け乳化剤、乳化食品は減少いたしました。

安定剤は、ほぼ前年並みに推移いたしました。

この結果、売上高は、60億64百万円（前年同四半期比3.1%増）、営業利益は、7億26百万円（前年同四半期比2.1%減）となりました。

■アグリフード事業

乳製品、飲料、菓子、パン、ハム・ソーセージ、即席めん、農産加工業界等に、鶏卵加工品、たん白素材、即席食品用素材、フルーツ加工品、農産加工品等の食品素材、品質改良剤を製造、販売しております。

フルーツ加工品は、デザート、ヨーグルト、パン用途が伸張いたしました。

鶏卵加工品は、ほぼ前年並みに推移いたしました。

即席食品用素材、クレープ製品（薄焼き卵）は、減少いたしました。

この結果、売上高は、87億22百万円（前年同四半期比3.9%増）、営業利益は、20百万円（前年同四半期比90.1%減）となりました。

■その他

料理飲食等の事業を行っております。

売上高は、58百万円（前年同四半期比6.1%増）、営業利益は、12百万円（前年同四半期比68.6%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の財政状態は、総資産が前連結会計年度末に比較して5億3百万円増加して、379億66百万円となりました。主な資産の変動は、現金及び預金の増加3億99百万円、商品及び製品の増加4億円、受取手形及び売掛金の減少1億84百万円です。

また、負債は前連結会計年度末に比較して1億56百万円減少して73億12百万円となりました。主な負債の変動は、未払法人税等の増加2億48百万円、流動負債その他の減少6億20百万円です。

純資産は前連結会計年度末に比較して6億60百万円増加して306億53百万円となりました。これは主に、当四半期純利益8億22百万円の計上、為替換算調整勘定の増加1億38百万円、配当金支払4億50百万円によるものです。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の78.4%から78.8%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、第2四半期連結累計期間における実績を踏まえ、平成25年5月13日に公表いたしました業績予想を下記のとおり修正しております。

平成26年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A） （平成25年5月13日発表）	35,600	2,000	2,000	1,200	61円29銭
今回修正予想（B）	36,300	2,300	2,400	1,500	76円61銭
増減額（B－A）	700	300	400	300	—
増減率（%）	2.0%	15.0%	20.0%	25.0%	—
（ご参考）前期実績 （平成25年3月期）	34,208	2,278	2,745	1,963	100円19銭

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当社は、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

なお、法人税等調整額は、「法人税等」に含めて表示しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年 3 月31日)	当第 2 四半期連結会計期間 (平成25年 9 月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,011,228	4,410,315
受取手形及び売掛金	9,367,142	9,182,412
商品及び製品	2,637,749	3,038,453
仕掛品	430,389	443,334
原材料及び貯蔵品	2,270,326	2,248,474
その他	561,135	642,473
貸倒引当金	△62,679	△57,047
流動資産合計	19,215,293	19,908,417
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物 (純額)	5,279,851	5,156,389
土地	6,018,165	6,018,806
その他 (純額)	2,815,697	2,656,385
有形固定資産合計	14,113,715	13,831,580
無形固定資産		
のれん	93,884	85,756
その他	152,659	151,831
無形固定資産合計	246,543	237,588
投資その他の資産		
投資有価証券	2,659,076	2,753,692
その他	1,268,300	1,271,133
貸倒引当金	△39,965	△35,599
投資その他の資産合計	3,887,411	3,989,226
固定資産合計	18,247,670	18,058,396
資産合計	37,462,963	37,966,813

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年 3 月31日)	当第 2 四半期連結会計期間 (平成25年 9 月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,839,972	4,800,164
短期借入金	229,889	324,824
未払法人税等	181,306	429,967
賞与引当金	230,946	306,852
その他	1,401,789	780,942
流動負債合計	6,883,904	6,642,753
固定負債		
退職給付引当金	45,074	64,083
役員退職慰労引当金	335,870	357,355
その他	204,567	248,723
固定負債合計	585,512	670,161
負債合計	7,469,416	7,312,914
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,730,621	7,730,621
資本剰余金	7,918,677	7,918,677
利益剰余金	17,121,862	17,516,584
自己株式	△3,533,215	△3,533,259
株主資本合計	29,237,945	29,632,623
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	231,668	265,509
繰延ヘッジ損益	△2,498	△4,727
為替換算調整勘定	△95,586	43,301
その他の包括利益累計額合計	133,584	304,083
少数株主持分	622,017	717,191
純資産合計	29,993,547	30,653,898
負債純資産合計	37,462,963	37,966,813

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第 2 四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 9 月 30 日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成25年 4 月 1 日 至 平成25年 9 月 30 日)
売上高	16,957,613	18,072,041
売上原価	13,034,602	14,266,513
売上総利益	3,923,010	3,805,528
販売費及び一般管理費	2,681,696	2,657,308
営業利益	1,241,314	1,148,219
営業外収益		
受取利息	5,479	11,760
受取配当金	21,411	22,266
持分法による投資利益	17,390	3,977
為替差益	—	80,628
助成金収入	13,128	12,053
その他	47,749	42,780
営業外収益合計	105,159	173,467
営業外費用		
支払利息	23,619	18,780
貸与資産減価償却費	8,137	7,381
為替差損	124,532	—
その他	8,484	5,762
営業外費用合計	164,773	31,924
経常利益	1,181,700	1,289,762
特別損失		
固定資産除売却損	4,227	3,865
投資有価証券評価損	8,355	—
特別損失合計	12,582	3,865
税金等調整前四半期純利益	1,169,117	1,285,896
法人税等	418,532	422,705
少数株主損益調整前四半期純利益	750,585	863,191
少数株主利益	37,838	40,872
四半期純利益	712,746	822,318

(四半期連結包括利益計算書)
(第 2 四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 9 月 30 日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成25年 4 月 1 日 至 平成25年 9 月 30 日)
少数株主損益調整前四半期純利益	750, 585	863, 191
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△28, 881	35, 549
為替換算調整勘定	△16, 306	161, 517
持分法適用会社に対する持分相当額	△392	21, 926
その他の包括利益合計	△45, 580	218, 992
四半期包括利益	705, 004	1, 082, 183
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	681, 845	992, 818
少数株主に係る四半期包括利益	23, 158	89, 365

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 9 月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ニュートリシ ョン事業	インターフェ イスソリュー ション事業	アグリフ ード 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,623,499	5,883,131	8,395,918	16,902,548	55,064	16,957,613
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	2,623,499	5,883,131	8,395,918	16,902,548	55,064	16,957,613
セグメント利益	285,575	742,430	205,661	1,233,666	7,647	1,241,314

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、料理飲食等の事業であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成25年 4 月 1 日 至 平成25年 9 月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ニュートリシ ョン事業	インターフェ イスソリュー ション事業	アグリフ ード 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,225,723	6,064,929	8,722,939	18,013,591	58,450	18,072,041
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	3,225,723	6,064,929	8,722,939	18,013,591	58,450	18,072,041
セグメント利益	388,058	726,922	20,347	1,135,328	12,891	1,148,219

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、料理飲食等の事業であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。